

令和5年度
瀬戸内市の教育

瀬戸内市教育委員会

目 次

教育行財政

- | | |
|--------------------|-------|
| 1 瀬戸内市の概要 | - 1 - |
| 2 教育委員会 | - 2 - |
| 3 事務局・教育機関の機構及び職員数 | - 3 - |
| 4 教育財政 | - 4 - |
| 5 教育行政重点目標施策 | - 6 - |

資料

- | | |
|---------------|--------|
| 1 学校教育施設 | - 20 - |
| 2 瀬戸内市教育研修所組織 | - 24 - |
| 3 研究指定等学校一覧 | - 24 - |
| 4 教育関係委員及び団体 | - 26 - |
| 5 社会教育施設 | - 27 - |
| 6 スポーツ施設 | - 27 - |

教育行財政

1 瀬戸内市の概要

瀬戸内市は平成16年11月1日に岡山県牛窓町、^{うしまど} 邑久町、^{おく} 長船町、^{おさふね} の3町が合併して誕生し、合併による効果を最大限に活かしながら、新しいまちづくりを進めてきました。

岡山県の東南部に位置し、人口は約36,400人、総面積は125.46 km²で、西は岡山市、北と東は備前市に接しています。市の西端を南北に一級河川吉井川が流れ、西部には平野が広がり、東南部には瀬戸内海に面した丘陵地と、長島、前島などの島々があり、豊かな自然と歴史に彩られたまちです。

気候は、瀬戸内海式気候に属し、北は中国山地、南は瀬戸内海をはさんで四国山地にさえぎられ、雨が少なく、温暖なまちです。

古くから開けており、牛窓神社や本蓮寺などの神社仏閣や仏像などの重要文化財、^{こようせき} 須恵器の古窯跡群、朝鮮通信使関連遺跡や城跡などの史跡、竹久夢二の生家、備前長船刀剣博物館に収蔵されている上杉謙信の愛刀である国宝「太刀無名一文字（山鳥毛）」や、有形無形の文化財、郷土芸能、伝統行事、祭りなど、貴重な歴史や文化資源を有しています。

また、近年人権や差別について学ぶ場として、多くの人から注目を浴びている2つの国立ハンセン病療養所（長島愛生園・邑久光明園）があります。1つの市に2つの療養所があるのは本市だけです。

現在、瀬戸内市では、「人と自然が織りなす しあわせ実感都市 瀬戸内」を将来像として掲げています。豊かな自然に恵まれ、安全に安心して暮らせるまち。市民一人ひとりの人権が尊重され、夢と希望を持って暮らすことのできるまち。「このまちに生まれてよかった、住んでよかった」と、しあわせが実感できるまちの実現をめざしています。市民一人ひとりがしあわせを実感することで、地域のしあわせをも実現していきます。



岡山県瀬戸内市

2 教育委員会

(1) 瀬戸内市教育委員会

令和5年4月1日現在

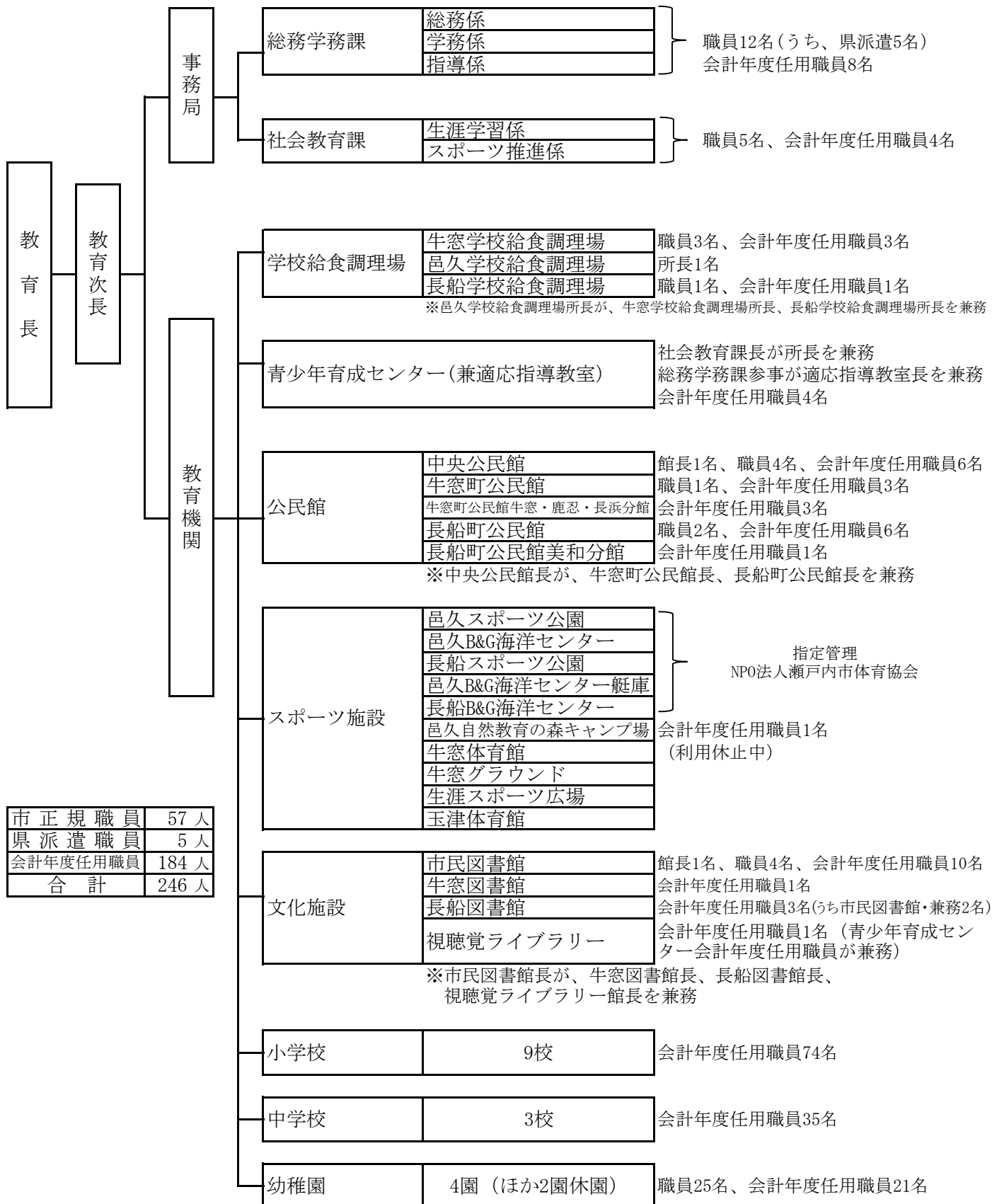
職名	氏名	就任年月日	現任期
教 育 長	東南 信行	H30. 4. 1	R3. 4. 1～ R6. 3. 31
委 員 (教育長職務代理)	山本 正	H30. 12. 25	R4. 12. 25～ R8. 12. 24
委 員	井手 康人	H28. 12. 25	R2. 12. 25～ R6. 12. 24
委 員	平松 美由紀	R3. 12. 25	R3. 12. 25～ R7. 12. 24
委 員	金光 一雄	R4. 4. 1	R4. 4. 1～ R5. 12. 24

(2) 歴代の教育委員

氏名	就任年月日	退任年月日
木村 克明	H16. 11. 1	H20. 12. 24
河原 昌文	H16. 11. 1	H16. 12. 24
四十塚 和晃	H16. 11. 1	H19. 12. 24
野崎 俊雄	H16. 11. 1	H16. 12. 24
石原 昌郎	H16. 11. 1	H16. 12. 24
石原 史雄	H16. 12. 25	H20. 12. 24
野口 京子	H16. 12. 25	H19. 12. 24
小林 一征	H16. 12. 25	H20. 12. 4
河原 陽子	H19. 12. 25	H20. 12. 24
入江 明美	H19. 12. 25	H23. 12. 24
日下 弘海	H20. 12. 25	H21. 7. 31
布野 浩子	H20. 12. 25	H25. 2. 24
馬場 俊晴	H20. 12. 25	H25. 12. 24
山崎 宗則	H22. 4. 1	H24. 12. 24
林 修	H23. 12. 25	H25. 3. 31
藤原 一成	H25. 1. 21	H27. 3. 31
水野 勝紀	H20. 12. 25	H28. 12. 24
川島 ゆか	H25. 2. 25	H29. 12. 24
柴崎 伸次	H27. 4. 1	H30. 3. 30
片山 工	H25. 12. 25	H30. 12. 24
淵本 晴生	H25. 4. 1	R4. 3. 31

3 事務局・教育機関の機構及び職員数

令和5年4月1日現在



市正規職員	57人
県派遣職員	5人
会計年度任用職員	184人
合計	246人

4 教育財政（文化観光課予算を含む）

（1）瀬戸内市一般会計の概要（令和5年度 当初予算）

歳出予算総額 23,041,270 千円

（款 別）

議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	公債費	予備費
0.8%	15.9%	28.9%	10.5%	0.1%	3.0%	1.1%	12.4%	3.2%	15.5%	8.3%	0.3%

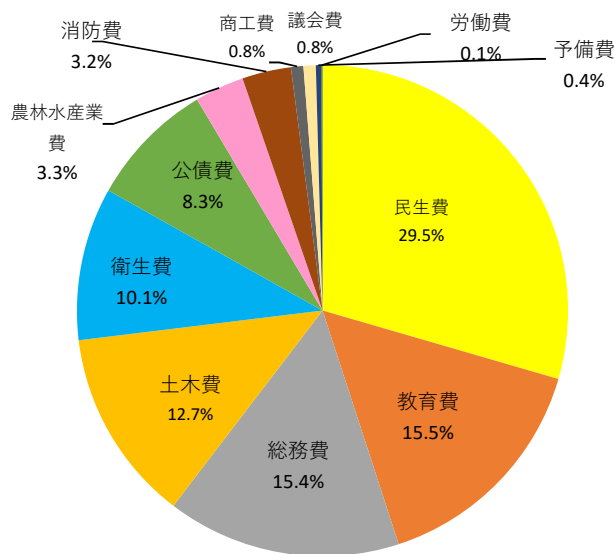
（2）教育費の各項別予算額

歳出予算総額 3,572,964 千円

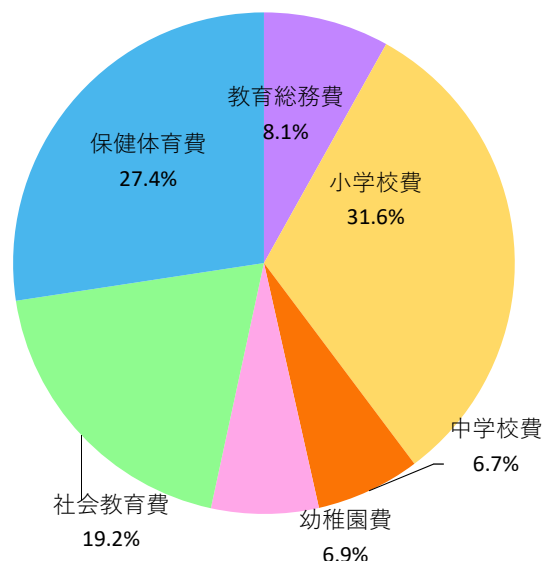
教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費
千円 289,254	千円 1,129,579	千円 240,176	千円 250,835	千円 685,563	千円 977,557
8.1%	31.6%	6.7%	6.9%	19.2%	27.4%

（3）教育費の性質別予算額

性 質 別	予算額(千円)	構成比 (%)
人 件 費	881,418	24.8%
物 件 費	927,752	26.0%
維 持 補 修 費	49,524	1.4%
扶 助 費	52,471	1.5%
補 助 費 等	85,484	2.4%
普 通 建 設 事 業 費	1,547,376	43.3%
積 立 金	13,387	0.4%
貸 付 金	15,552	0.4%
合 計	3,572,964	100%



瀬戸内市一般会計の概要（款別）



教育費の各項別予算額

(4) 教育費予算の内訳の推移

(令和4年度 → 令和5年度 当初予算ベース)

(単位：千円、%)

教育費内訳	令和4年度	令和5年度	差	対前年比	備考
教育総務費	507,703	289,254	▲ 218,449	▲ 43.0	
教育委員会費	2,183	2,608	425	19.5	
事務局費	505,520	286,646	▲ 218,874	▲ 43.3	*1
小学校費	1,183,845	1,129,579	▲ 54,266	▲ 4.6	
学校管理費	995,884	908,741	▲ 87,143	▲ 8.8	
教育振興費	187,961	220,838	32,877	17.5	
中学校費	328,992	240,176	▲ 88,816	▲ 27.0	
学校管理費	202,729	100,392	▲ 102,337	▲ 50.5	*2
教育振興費	126,263	139,784	13,521	10.7	
幼稚園費	265,120	250,835	▲ 14,285	▲ 5.4	
幼稚園費	265,120	250,835	▲ 14,285	▲ 5.4	
社会教育費	646,872	685,563	38,691	6.0	
社会教育総務費	40,111	30,797	▲ 9,314	▲ 23.2	*3
公民館費	122,883	198,008	75,125	61.1	*4
図書館費	138,553	108,964	▲ 29,589	▲ 21.4	*5
文化振興費	55,918	67,915	11,997	21.5	文化観光課
文化財保護費	22,572	28,666	6,094	27.0	文化観光課
博物館費	217,413	203,216	▲ 14,197	▲ 6.5	文化観光課
美術館費	49,422	47,997	▲ 1,425	▲ 2.9	文化観光課
保健体育費	552,154	977,557	425,403	77.0	
保健体育総務費	22,623	27,334	4,711	20.8	*6
保健体育施設費	259,238	212,248	▲ 46,990	▲ 18.1	
学校給食共同調理場費	270,293	737,975	467,682	173.0	*7
合 計	3,484,686	3,572,964	88,278	2.5	

*1：GIGA整備 電子黒板、プロジェクターなどの完了による減

*2：邑久中下水道工事完了、長船中屋根改修工事完了による減

*3：人員の減

*4：中央公民館エレベータ等改修工事による増

*5：図書システム整備完了による減

*6：施設予約システム整備、地域おこし協力隊による増

*7：邑久調理場統合整備工事による増

5 教育行政重点目標施策

基本方針

令和3年4月から総合教育会議で策定された新しい「瀬戸内市教育大綱」に基づき、教育、学術及び文化の振興に努めて行きます。

瀬戸内市教育委員会においては、この「瀬戸内市教育大綱」の五つの重点施策を柱とし、本年度に取り組む施策を体系化するとともに、具体的事業内容を明示し、瀬戸内市の教育の一層の充実に向け、諸施策を実施します。

また、施策の推進に当たっては、未来を担う子どもたちが夢と志を持ち、挑戦力や急速に変化する社会を牽引する力を身に付けることができるよう、家庭・地域・学校・行政が協働して持続可能で自立した教育行政を推進していきます。

一方で、新型コロナウイルス感染症については今後も注意しつつ、これまで制限されていた学校教育活動を可能なものから回復させるとともに、GIGAスクール構想の下で、生み出された多様な教育実践の工夫を取り入れて行きます。学校園での生活や活動を子どもたちが大切に思うことができる環境創りを学校、家庭、地域といっしょになってサポートして行きます。

重点1「確かな学力、豊かな心、健やかな体の子どもの育成」

学校教育においては、「子どもが楽しく学び成長を実感できるまち」を目標に、各施策の充実を図って行きます。特に、学びの基本は授業であるとの認識のもと、学ぶことは楽しい、もっと学びたいと思う子どもたちが増えるよう、授業及びそれを支える教育環境の改善を推進します。さらに、整備されたICTを効果的に活用し、子どもたちの学習意欲を高めるとともに、分かりやすい授業を目指します。

重点2「子育て・保育・教育を通して子どもの成長を社会総がかりで支援」

未来を担う子どもたちがのびのびと幸せに育つよう、子どもの成長を社会総がかりで支援するまちをつくって行きます。

保育園、幼稚園、こども園、小学校の連携により作成した「育ちと学びの共通カリキュラム」を各学校・園で実施し、就学前教育や特別支援教育に係る連絡会を設け、保育園、幼稚園、こども園、小学校や関係機関との連携を密にします。

また、家庭教育における学習機会と情報の提供を図り、同時に子どもの健全な育成を地域全体で図る体制づくりを支援し、子どもの健やかな成長に向けた支援体制について研究を進めます。

重点3「生涯にわたり 学びあう市民への効果的支援」

あらゆる年代の市民が生涯にわたり学びたいときに学び、生きがいをもつことができるよう、生涯学習の機会の充実を図っていきます。

そのために、公民館や図書館を中心に、市民の交流を促す学習情報の発信を行うとともに、市民の学習ニーズに基づく資料や学習の機会の提供を積極的に取り組みます。

また、安全に安心して学習することができ、多様な学習要求にこたえることが出来るよう公民館や図書館の整備や改修を行っていきます。

重点4「健康で活力に満ちた地域社会の形成」

スポーツを通じ市民が健康づくりや体力づくりを日常的、継続的に行うことにより、健やかに暮らせるまちをつくっていきます。

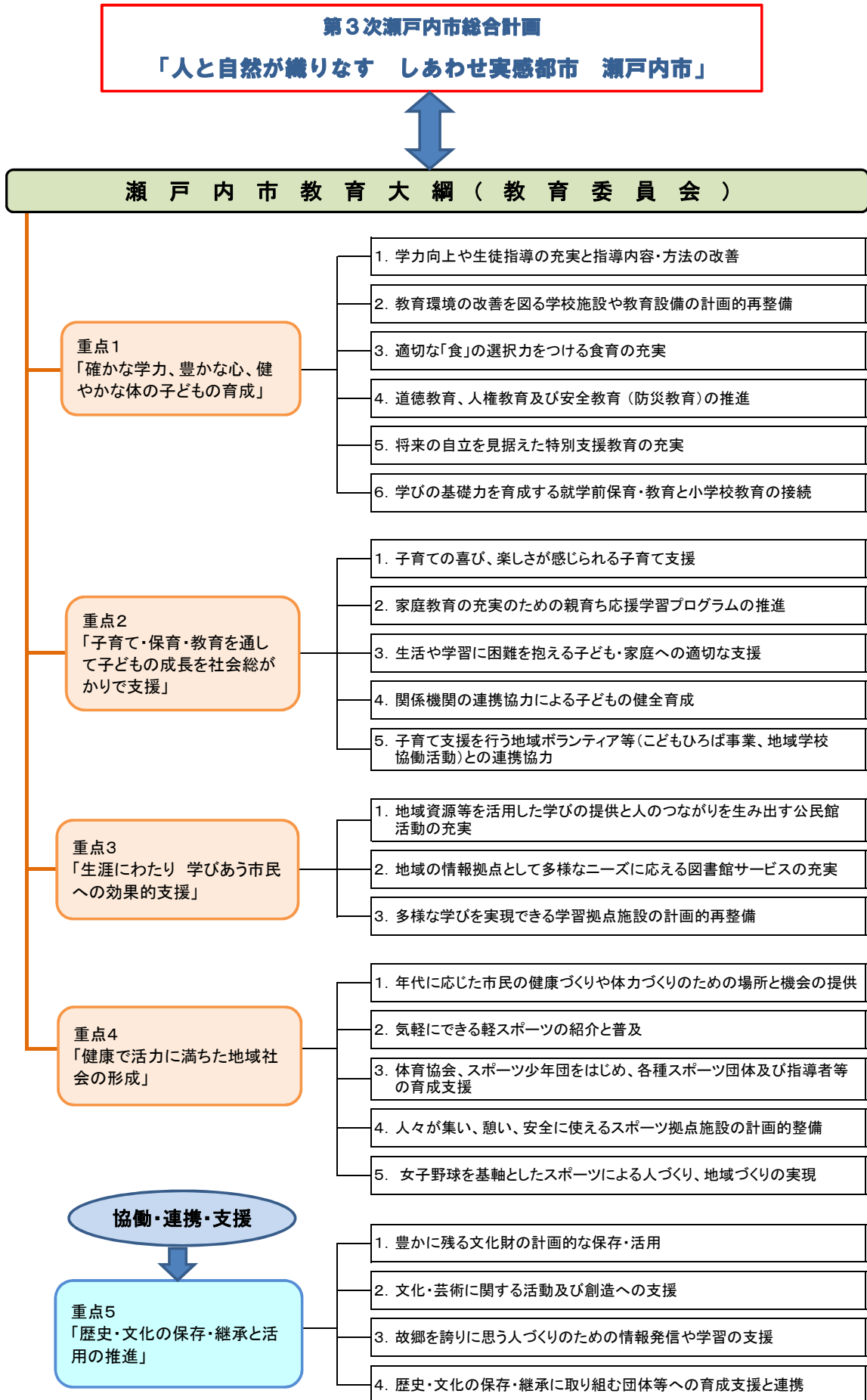
そのために、市民が生涯にわたって、それぞれの体力や年齢、技術、目的に応じて、スポーツに親しむことができる場の提供に努めます。

多くの市民がスポーツの楽しさや爽快感を経験できるようスポーツ活動を支援するとともに、年齢や性別、身体能力に応じて適切に指導できる指導者とボランティアの育成を図ります。

全国大会に出場するなどトップレベルで活躍する選手たちを支援し、広く市民に広報することにより、市民のスポーツに対する関心が高まるようにしていきます。

重点5「歴史・文化の保存・継承と活用の推進」

瀬戸内市に住むすべての人に、このまちの美しい自然や価値のある歴史的・文化的・芸術的な資源を知ってほしいと思っています。足を運び、見て、聞いて、触れて、多くのこれら魅力にあふれる瀬戸内市の風土を感じてほしい。そして、それらが語る物語に興味・関心を持ってほしいと願っています。文化観光課と協働、連携し、より分かりやすく楽しい情報を提供するとともに、子どもたちに学習の支援をしていきます。



重点施策

重点1 「確かな学力、豊かな心、健やかな体の子どもの育成」

これからの時代を生きる上で必要な資質・能力を確実に育む教育を実現する

確かな学力、豊かな心、健やかな体の子どもの育成を目指し、子ども一人ひとりに必要な資質や能力を育む教育を実現します。そのために、主要事業や取組によって、学習環境の改善、施設設備の再整備、食育の充実、道徳教育や人権教育や安全教育の推進、特別支援教育の充実を図ります。

1 学力向上や生徒指導の充実と指導内容・方法の改善

事業名等	事業の内容
非常勤講師等配置事業	事業費 56,262 千円 小中学校の教科指導の充実及び小学校の複式学級の学年別指導等にあたる。
外国語指導助手（ALT）幼・小・中派遣事業	事業費 47,549 千円 市内学校園に9名のALTを配置し、幼稚園と小学1・2年生はALTとのかかわりを通して国際性を豊かにすることと、小学3年生から中学生は、ALTとの外国語でのコミュニケーションによって外国語授業と外国語活動の充実を図り、7割の生徒が「英語がよくわかる」とアンケートに回答することをめざす。
学校力向上事業	事業費 2,850 千円 「特別の教科 道徳の充実」、「保幼こ小連携の推進」、「教育の情報化の推進」「長期欠席・不登校問題の改善」のため、研究指定校園を決定し研究助成を行う。また、各学校園の指導力向上に向け、研修会や講演会への参加及び開催のための助成を行う。
主体的な学びの基盤づくり事業	事業費 1,581 千円 [小学校のみ県 10/10] 小中学校の補足的な学習指導のための学習支援員を配置し、放課後の学習を実施することで、学習内容や学習習慣の定着を図り、児童生徒の学力向上に資する。
学力向上プロジェクトチーム	市内中学校ブロックごとにプロジェクトチームを編成し、「自律的学習者の育成」「指導・学習に生かす評価の工夫」は令和4年度から継続、令和5年度は新たに「学習環境の変化への対応」を重点目標とする。特に、学力向上や家庭学習に関する好事例や教材の共有、研修等を行うことで、主体的に学習に取り組む態度を養い、自分で学習を計画する児童生徒を8割以上にする。
教員研修の充実	教員の授業力や子どもによりよくかかわる力を育成するための研修会を8回行う。この他、授業や保育の研究会や授業公開、自主研修会（瀬戸内まなび塾）を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上プロジェクト研修会（2） ・不登校対応研修会（3） ・授業改善研修会（1） ・特別支援教育研修会（2） ・瀬戸内まなび塾（自主研修）（7）等

2 教育環境の改善を図る学校施設や教育設備の計画的再整備

事業名等	事業の内容
<p>学校教育施設等整備事業</p>	<p>事業費 798,167千円</p> <p>老朽化が進んでいる国府小学校の大規模改造や、学校・幼稚園トイレの環境整備（洋式化、乾式化）を進めることにより、機能性や衛生面に配慮した施設整備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●小学校施設整備事業費 646,773千円 国府小学校 校舎大規模改修工事（Ⅱ期） ●トイレ環境整備（小 97,949 中 23,178 幼 29,139） 牛窓西小、牛窓北小、邑久小、今城小、裳掛小、美和小、牛窓中、邑久幼、国府幼、行幸幼 ●学校体育館照明LED化（小 828、中 300） 牛窓東小、牛窓西小、牛窓北小、牛窓中

3 適切な「食」の選択力をつける食育の充実

事業名等	事業の内容
<p>安全安心な給食</p>	<p>学校給食に係る衛生管理を徹底するとともに、地元の旬の食材や郷土料理を取り入れた「瀬戸内市共通献立」を毎月実施する。また、アレルギー対応については、食物アレルギー対応マニュアルを基に保護者や医師等から正確な情報を把握し、必要に応じて保護者面接、詳細な献立表の配布を行うなど学校や給食調理場等の関係者が連携し園児児童生徒の安全確保に努め、誤食のないように注意する。</p>
<p>学校給食を教材とした食育の充実</p>	<p>児童生徒の健康の保持増進を図ることはもちろん、「学校給食法」第2条「学校給食の目標」を達成できるよう、栄養教諭が担任や養護教諭と連携し、食に関する指導を効果的、継続的に進める。</p>
<p>学校給食調理等業務委託事業</p>	<p>事業費 174,686千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・邑久学校給食調理場調理等業務委託料 36,432千円 ・邑久学校給食調理場代替給食調理等業務委託料 89,330千円 ・長船学校給食調理場調理等業務委託料 48,924千円 <p>邑久学校給食調理場、長船学校給食調理場の調理・配送・洗浄業務の委託を、令和5年度も継続する。なお、邑久学校給食調理場増築・改修工事のため、令和5年4月から令和5年7月までは代替給食調理等業務の委託を行う。</p> <p>市は委託業者のノウハウを活かした衛生管理・社員教育を活用・推進することにより安全な給食を提供する。</p> <p>また、厨房内の労務管理が軽減されることによって、栄養教諭が栄養管理業務や学校での食育推進に専念できる環境整備を推進する。</p>

食のしあわせプロジェクト事業	<p>事業費 18,440千円</p> <p>学校給食で使用する食材のうち、地場産物については市が買い上げを行い、学校給食へ食材供給を行う。また、子どもたちに地場産物のおいしさを伝えるとともに、生産者への感謝の気持ちを醸成する。</p> <p>地場産物を積極的に使用し、地産率20%アップを目指す。</p>
----------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 道徳教育、人権教育及び安全教育（防災教育）の推進

事業名等	事業の内容
道徳の時間の確保と指導の充実	<p>道徳教育は、学校園の全教育活動を通じて推進する。</p> <p>幼稚園では、豊かな心を育成する活動や環境を意図的に設定する。小中学校では、道徳の時間を年間35時間確保し、子どもたちが道徳的価値について考え、論理的な道徳の実現に努める。</p>
人権教育の充実	<p>人権教育は、学校園の全教育活動を通じて推進する。</p> <p>市内小中学校においては、邑久光明園や長島愛生園への訪問、入所者との交流、ハンセン病問題に係る人権教育を教育計画に取り入れ、人権尊重の理念に基づいた人権教育を計画的継続的に実施する。</p> <p>差別、偏見、いじめ、誹謗中傷をしない、させない人権感覚を磨くよう努める。</p>
安全教育（防災教育）の充実	<p>交通安全や防災、防犯について子どもの発達段階や各学校園の状況に応じて指導し、子どもたちが自分や周りの人の安全を守るための行動をとることができるようにする。年間を通じて、火災、地震や津波等に関する避難訓練を行い、全ての学校園において事前の実施予告をしない避難訓練を年間1回以上実施する。なお、コロナ感染防止に対し、必要な対策を講じる。</p>

5 将来の自立を見据えた特別支援教育の充実

事業名等	事業の内容
就学指導説明会の実施	<p>市内全ての保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校の担当者が参加し、適切な就学指導についての留意点や教育支援委員会に向けての手続きの仕方について正しく理解し、就学前から義務教育終了まで継続的に指導・支援ができるように年間2回の説明会を実施する。</p>
教育支援委員会の開催	<p>園児児童生徒の障がいの程度を判定し、適切な就学指導を行うため教育支援委員会を年間3回開催する。また、対象園児の実態を的確に把握するため、教育支援委員による保育園、幼稚園、こども園の訪問を行う。</p>

教育支援員配置事業	事業費 101,005 千円 特別な支援を必要とする子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じて、多様できめ細やかな支援を充実させるため支援員を配置する。(幼稚園 18 名、小学校 27 名、中学校 10 名)
特別支援教育推進リーダー事業	中学校の特別支援教育コーディネーターが、各中学校区でブロック会を年間3回開催し、小中学校の連携による特別支援教育を推進する体制づくりと教職員の資質・向上を図る。

6 学びの基礎力を育成する就学前保育・教育と小学校教育の接続

事業名等	事業の内容
学校・園の連携	対象園児や児童を参観することで、個々の障がいの状況を把握する。そのために、就学前後の学校・園の連携を密にするとともに、関係機関とも必要な情報交換や情報提供を積極的に行う。
保育園、幼稚園、こども園と小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園、幼稚園、こども園と小学校との交流会の打ち合わせや就学に向けての引継ぎのために、各地域の学校・園の実状に合わせて連絡会を開催する。また、就学後の学校生活の実態把握や学習意欲の育成のため、保育園、幼稚園、こども園、小学校の教員が児童の育ちや変容、課題などの話し合いの場を夏季休業中に設け、相互理解と連携に努める。 ・支援が必要な園児の就学において、就学先の小学校との情報共有や確実な引き継ぎが行えるよう「共通支援シート」を活用したモニタリングの会を2学期までに実施する。

重点2 「子育て・保育・教育を通して子どもの成長を社会総がかりで支援」

すべての子どもの成長を、学校、家庭、地域及び関係機関が緊密に連携協力し、社会総がかりで支援する

幼児期の教育の重要性に鑑み、就学前教育の充実と、保育園、幼稚園、こども園と小学校が一体となった取組を進めます。その一環として、小学校入学までに身につけたい「基本的な生活習慣」と「学びのスキル」における共通カリキュラムを推進し、教師の指導力向上を図ります。

市内全ての小中学校に設置した「地域教育協議会」の充実を図り、「学校を核とした地域づくり」と「地域とともにある学校づくり」を両輪とした活動を行うことによって、社会総がかりで子どもの成長を支援します。

1 子育ての喜び、楽しさが感じられる子育て支援

事業名等	事業の内容
家庭教育に関する情報や学習機会・集いの場の提供	保護者が集まる機会に、保護者同士が交流しながら子育てに必要な知識・スキルを学ぶ、親育ち応援学習プログラム（親プロ）を実施すると共にファシリテーター取得者のスキルアップ講座を実施します。新しく取り組む家庭教育支援事業で、子どもの育ちや子育てを応援していく場を提供します。
共通カリキュラムの充実	保育園、幼稚園、こども園の年長児後半から就学直後の接続期における子どもの育ちがより円滑に繋がるよう、現在、活用されている共通カリキュラムについて、保育園、幼稚園、こども園と小学校が相互理解し連携を取り合いながら、接続期の更なる充実の観点で改善を図る。
保育園、幼稚園、こども園の合同研修	保育園、幼稚園、こども園の充実した交流保育が、就学後の園児の育ちに繋がるよう、近隣の保育園、こども園と幼稚園の職員が交流保育の計画や課題などについて一緒に話し合う場をもつ。
保育園、幼稚園、こども園と小学校との連携（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園、幼稚園、こども園と小学校との交流会の打ち合わせや就学に向けての引継ぎのために、各地域の学校・園の実情に合わせて連絡会を開催する。また、就学後の学校生活の実態把握や学習意欲の育成のため、保育園、幼稚園、こども園、小学校の教員が児童の育ちや変容、課題などの話し合いの場を夏季休業中に設け、相互理解と連携に努める。 ・ 支援が必要な園児の就学において、就学先の小学校との情報共有や確実な引き継ぎが行えるよう「共通支援シート」を活用したモニタリングの会を2学期までに実施する。

2 家庭教育の充実のための親育ち応援学習プログラムの推進

事業名等	事業の内容
家庭教育学級・家庭教育事業開催事業	<p>事業費 240千円</p> <p>市内の幼稚園単位で組織する家庭教育学級を通して、家庭の教育力を高めるとともに、保護者自身の子育ての悩みや不安を解消するほか、保護者同士の交流・ネットワークを深める。また、未就学児から小学生まで幅を広げ、子どもの育ちや子育てを応援し、体験や癒し、学びを通して親子が一緒に楽しみ大人同士も繋がりがもてる機会を提供する。</p>

3 生活や学習に困難を抱える子ども・家庭への適切な支援

事業名等	事業の内容
教育支援員配置事業（再掲）	<p>事業費 101,005 千円</p> <p>特別な支援を必要とする子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じて、多様できめ細やかな支援を充実させるため支援員を配置する。（幼稚園 18 名、小学校 27 名、中学校 10 名）</p>
幼稚園専門相談員（臨床心理士等）巡回指導事業	<p>事業費 312 千円</p> <p>臨床心理士等が年間通して全ての幼稚園を巡回し、教職員に対して支援が必要と思える園児への接し方及び、保護者への対応の方法などを指導する。</p>
適応指導教室運営事業	<p>事業費 2,224 千円</p> <p>長期欠席・不登校児童生徒に対して、学校と家庭をつなぎ、自立を育て、学校生活への復帰を支援する。</p>
不登校対策実践研究事業	<p>事業費 4,533 千円 [県 10/10 以内]</p> <p>長期欠席・不登校傾向にある児童の個別の支援カードを作成し、個々の実態に応じた支援方法を研究したり、小学校3校に登校支援員を配置したりするなど、登校しづらい児童への登校支援や自立支援を行い、長期欠席・不登校の抑制と「岡山型長期欠席・不登校対策スタンダード」に示す状態の改善を図る。これらにより不登校の児童が前年度より1割減少することをめざす。</p>
自立支援室設置事業	<p>事業費 21,004 千円</p> <p>3中学校および適応指導教室に自立相談員と自立支援員を配置し、生徒一人ひとりが社会的自立に向けて、将来のことを自分のこととして考え、自分の言葉で表現し、自分の意思で決める力を育てる。また、関係機関と連携し、引きこもり等へ直接的に訪問支援を行う。</p>
保健福祉部との連携	<p>発達障がいに係る課題を中心に幼稚園と保健福祉部が参加する研修会を開催する。（年2回）</p>

4 関係機関の連携協力による子どもの健全育成

事業名等	事業の内容
スクールカウンセラー配置事業	県事業 臨床心理士等の資格を有するスクールカウンセラーを全小中学校に配置し、生徒指導に係る相談体制を整える。
スクールソーシャルワーカー（SSW）を活用した行動連携推進事業	県事業 問題行動等への対応だけでなく、気になる児童生徒について早期に支援体制を築く場合などにもSSWを活用する。関係機関からのアプローチを受け入れていない家庭に対して、SSWが家庭訪問し、家庭のニーズに合った支援を行う。
青少年育成センター運営事業	事業費 11,613 千円 低年齢化及び多様化している青少年の非行や問題行動を防止して、青少年の健全育成を図るため、警察や学校等と連携して補導活動を行うとともに、相談活動や有害環境の浄化活動を行う。

5 子育て支援を行う地域ボランティア等（こどもひろば事業、地域学校協働活動）との連携協力

事業名等	事業の内容
地域学校協働本部事業	事業費 3,889 千円 地域全体で未来を担う子どもの成長を支え、地域を創生する活動を推進するため、地域と学校が連携・協働して地域学校協働本部の育成・強化を図る。 また、地域と学校をつなぐ重要な役割を持つ、地域学校協働活動推進員の資質向上のため、研修等を実施し育成を図る。 (12本部)
地域との交流促進とボランティア育成	図書館のおはなし会、公民館で子どもを対象とした体験講座の「わくわくチャレンジ」、喜之助人形劇フェスタのボランティアなどの事業を通して、青少年の活動に関わる地域ボランティアの育成を図る。

重点3 「生涯にわたり 学びあう市民への効果的支援」

あらゆる年代の市民が生涯にわたり学びたいときに学び、生きがいをもつことができるよう、生涯学習の機会の充実を図る

市民の生涯学習の拠点として大きな役割を担っている図書館及び公民館は、同じ敷地内や施設内で運営していることから、お互いの役割や機能を高めあうとともに、連携を図り、市民のニーズや課題を共有しながら運営します。

図書館では、今までの図書館の機能に加えて、インターネット等による学びを支援する環境を整備します。

公民館では、社会の要請に的確に対応し、地域の学習ニーズを把握しながら、あらゆる世代の人が気軽に集える拠点として事業を推進し、ESD（持続可能な開発のための教育）の実現に向けて、公民館以外の施設や団体等と連携を図り、取り組みます。

1 地域資源等を活用した学びの提供と人のつながりを生み出す公民館活動の充実

事業名等	事業の内容
公民館講座開催事業等	事業費 6,550千円 シビックプライドの醸成や継続的な学習のニーズに応えるため、糸あやつり人形劇に関する講座をはじめ、日本画講座や菊づくり講座、牛窓を楽しむ講座、地域再発見ウォーキングなど、地域の資源を生かした学習機会の提供を行います。また、「文化があふれるまちづくり事業」については、市民が主体的に考えた文化芸術活動の活性化を図るため、イベントの開催などの支援を行います。

2 地域の情報拠点として多様なニーズに応える図書館サービスの充実

事業名等	事業の内容
図書館管理運営事業	事業費 107,828 千円 多様な情報ニーズに対応するため、蔵書を充実させ、年間貸出冊数350,000冊を目標とする。利用者の資料相談や調査研究の一助となるレファレンス機能を充実させ、読書案内を含む相談対応件数を2,500件とする。また、遠隔地へのサービスや非来館者への情報提供など、利用者サービスの向上を図る。市民団体との協働や、行政・専門機関などとの連携を強化し、読書活動推進・子育て応援・認知症予防・地域学習支援など、さまざまな課題に対応するための各種事業を実施する。市民図書館の来館者数は、年間150,000人を目標とする。

3 多様な学びを実現できる学習拠点施設の計画的再整備

事業名等	事業の内容
公民館管理運営事業	<p>事業費 191,458 千円</p> <p>老朽化に伴い中央公民館のエレベーター改修工事を行う。同じく経年劣化による不良箇所の修繕を行い、利便性向上のため必要な個所のバリアフリー化改修を検討する。</p> <p>令和6年度に予定されている長船町公民館のゆめトピア長船内への移転に向けて、移転後に市民の活動や学習が快適に利用できるように施設の活用の仕方について検討する。</p>

重点4 「健康で活力に満ちた地域社会の形成」

市民が、いつでも、どこでもスポーツに親しみ、健康づくりや体力づくりを行うことができる環境を整備する

スポーツを通じ市民が健康づくりや体力づくりを日常的、継続的に行うことにより、健やかに暮らせるまちにするため、市民が生涯にわたって、それぞれの体力や年齢、技術、目的に応じて、スポーツに親しむことができる場所と機会の提供に努めます。

多くの市民がスポーツの楽しさや爽快感を経験できるようスポーツ活動を支援するとともに、年齢や性別、身体能力に応じて適切に指導できる指導者とボランティアの育成を図ります。

1 年代に応じた市民の健康づくりや体力づくりのための場所と機会の提供

事業名等	事業の内容
体育施設管理運営事業	<p>事業費 12,211 千円</p> <p>邑久スポーツ公園や長船スポーツ公園などの各スポーツ施設の計画的な修繕を行い、利用者が安全に活動できるように施設を整備する。学校体育施設については、利用団体等の利用調整を行い、効率的な利用と市民の健康づくり活動につながるよう支援する。</p>
スポーツ公園等指定管理	<p>事業費 48,037 千円</p> <p>邑久スポーツ公園、長船スポーツ公園、邑久B&G海洋センター、長船B&G海洋センター及び邑久B&G海洋センター艇庫については、その円滑な施設運営のため、NPO法人瀬戸内市体育協会による指定管理制度の導入を継続する。</p>

2 気軽にできる軽スポーツの紹介と普及

事業名等	事業の内容
保健体育振興事業	事業費 12,522 千円 地域の実状に合わせたスポーツ活動実施のため、スポーツ推進委員や地域おこし協力隊等を中心としたニュースポーツの紹介・普及活動を行う。

3 スポーツ協会、スポーツ少年団をはじめ、各種スポーツ団体及び指導者等の育成支援

事業名等	事業の内容
スポーツ団体の育成支援事業	事業費 9,407 千円 市スポーツ協会、市スポーツ少年団等のスポーツ関係団体の育成及び支援を行う。 また、スポーツ推進員や地域おこし協力隊等の協力により、各種のスポーツを推進し、スポーツの機会の提供を充実させる。

4 人々が集い、憩い、安全に使えるスポーツ拠点施設の計画的整備

事業名等	事業の内容
スポーツ公園等整備事業	事業費 148,767 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 邑久スポーツ公園野球場の不陸整正及び劣化した緩衝材の整備を実施します。 ・ 邑久スポーツ公園冒険の森改修工事を行い、親子で遊びを通じた体づくりが行える拠点施設を整備します。 ・ 長船スポーツ公園テニスコートの芝生化を実施します。 ・ 牛窓グラウンドの拡張工事を実施します。

5 女子野球を基軸としたスポーツによる人づくり、地域づくりの実現

事業名等	事業の内容
女子野球タウン認定事業	一般社団法人全日本女子野球連盟による「女子野球タウン」認定を目指します。

重点5 「歴史・文化の保存・継承と活用の推進」

心豊かで潤いのある暮らしのために歴史・文化等の地域資源を活用する

心豊かで潤いのある暮らしを送るためには、この美しい自然や地域の歴史・文化に対する関心や知識を高める必要があります。また、芸術文化においては、子どもから大人まで、身近な市民学習や市民活動から質の高い芸術文化に触れあう機会を文化観光課と協働・連携し、提供します。

1 故郷を誇りに思う人づくりのための情報発信や学習の支援

事業名等	事業の内容
小学校社会科副読本の活用	小学校3・4年生が使用する社会科副読本「ぼくのわたしの瀬戸内市」に文化観光課と連携して、瀬戸内市が誇る地域の風土、産業、歴史、文化、芸術について掲載する。地域学習を通して人々の願いや思いを知るとともに、地域をより理解し、故郷を誇りに思うことができるようにする。
図書館管理運営事業	「せとうち発見の道」と題した、郷土資料の実物を含む展示を行い、地域の歴史や文化に触れる機会を提供する。また、アマチュア人形劇団協議会との協働により、人形劇の定期公演を行う。

2 文化・芸術に関する活動及び創造への支援

事業名等	事業の内容
喜之助人形劇文化伝承事業	瀬戸内市の代表的な文化のひとつである糸あやつり人形劇文化を育てた竹田喜之助生誕100年を迎えることから、人形劇文化への関心を高め、その魅力を伝えるため、喜之助人形劇フェスタ開催の支援やその偉業を後世に伝承するため後継者の育成を推進する。

※参考 産業建設部 文化観光課 令和5年度当初予算 一部抜粋

所管	事業名	事業費（単位：千円）
文化観光課	歴史文化財団補助金（財団の運営に対する助成）	15,000
	伝統工芸美術品保存技術者支援補助金 備前市との連携による伝統工芸美術品（日本刀・焼き物）の製作技術継承や向上、後継者育成に対する支援	10,000
	文化観光拠点計画事業 多言語支援員の配置、オリジナルグッズ・展示解説コンテンツ開発委託、【新】刀剣の世界リニューアル設計委託 他	13,207
	音楽演奏会開催事業（コンクール・スクールコンサート）	7,300
	美術館管理運営事業（「竹田喜之助展」特別・企画展など）	47,997
	博物館管理運営事業（「山鳥毛」特別展・企画展、刀剣「太刀 銘 景秀」購入など）	76,585
	博物館駐車場整備事業（新駐車場及び周辺道路の整備）	122,231

資料

1 学校教育施設

(1) 学校関係一覧

小学校

学校名	所在地	学級数		児童数	職員数		設置年度
		通常	特別支援		県費職員	市費職員	
牛窓東小	瀬戸内市牛窓町牛窓4433-10	6	2	80	13 (2)	(6)	M6
牛窓西小	瀬戸内市牛窓町鹿忍2166	5	1	42	12 (3)	(5)	M5
牛窓北小	瀬戸内市牛窓町長浜3677	6		63	11 (0)	(5)	M5
邑久小	瀬戸内市邑久町山田庄610	24	9	751	47 (4)	(21)	M5
今城小	瀬戸内市邑久町大富25	6	3	151	15 (2)	(6)	M29
裳掛小	瀬戸内市邑久町虫明2	4	1	34	9 (2)	(6)	M23
美和小	瀬戸内市長船町東須恵1666	3		31	10 (0)	(6)	M36
国府小	瀬戸内市長船町福里853	11	4	284	24 (5)	(9)	M41
行幸小	瀬戸内市長船町服部163	12	6	309	27 (4)	(10)	M35
計		77	26	1,745	168 (22)	(74)	

() 会計年度任用職員(外数)

中学校

学校名	所在地	学級数		生徒数	職員数		設置年度
		通常	特別支援		県費職員	市費職員	
牛窓中	瀬戸内市牛窓町牛窓6446	3	2	96	15 (4)	(9)	S22
邑久中	瀬戸内市邑久町山手2	12	5	439	32 (4)	(13)	S22
長船中	瀬戸内市長船町牛文1010	10	3	357	31 (1)	(13)	S22
計		25	10	892	78 (9)	(35)	

() 会計年度任用職員(外数)

幼稚園

幼稚園名	所在地	学級数	園児数	職員数	設置年度
牛窓東幼	瀬戸内市牛窓町牛窓4433-8	2	14	4 (3)	M39
邑久幼	瀬戸内市邑久町山田庄736	6	93	10 (7)	S46
国府幼	瀬戸内市長船町福里839	3	32	5 (5)	T11
行幸幼	瀬戸内市長船町服部160-1	3	36	6 (6)	S4
牛窓西幼	瀬戸内市牛窓町鹿忍2205	休園中 (H26. 4. 1~)			S2
牛窓北幼	瀬戸内市牛窓町長浜3677	休園 (H28. 4. 1~) 廃園 (R4. 4. 1~)			S26
美和幼	瀬戸内市長船町東須恵1666	休園中 (H31. 4. 1~)			S28
計		14	175	25 (21)	

() 会計年度任用職員(外数)

学校給食調理場

調理場名	所在地	給食対象人数 (児童、生徒、園児)	県費栄養教諭	備考
牛窓学校給食調理場	瀬戸内市牛窓町牛窓4957-1	293	1	
邑久学校給食調理場	瀬戸内市邑久町尾張1156-1	1,441	1	
長船学校給食調理場	瀬戸内市長船町福里836-5	1,033	1	
計		2,767	3	

(令和5年5月1日現在)



(2) 施設

小学校

学校名	校地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)								備考
	全校地面積	左のうち運動場面積	校舎				屋内運動場				
			鉄筋コンクリート造	鉄骨造ほか	木造	計	鉄筋コンクリート造	鉄骨造ほか	木造	計	
牛窓東小	10,047	5,413	2,710	51	0	2,761	687			687	
牛窓西小	10,982	4,806	2,529			2,529	83	779		862	
牛窓北小	11,298	5,348	1,573	229	28	1,830	805			805	
邑久小	19,100	8,653	4,049	813		4,862		880		880	
今城小	11,358	7,123	2,056	32		2,088		606		606	
裳掛小	7,739	5,269	1,308	720		2,028		792		792	
美和小	17,086	10,900	1,973	423		2,396		609		609	
国府小	16,786	8,336	3,794	160	95	4,049		609		609	
行幸小	18,175	12,001	4,422	116	23	4,561		1,046		1,046	
計	122,571	67,849	24,414	2,544	146	27,104	1,575	5,321		6,896	

中学校

学校名	校地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)								備考
	全校地面積	左のうち運動場面積	校舎				屋内運動場				
			鉄筋コンクリート造	鉄骨造ほか	木造	計	鉄筋コンクリート造	鉄骨造ほか	木造	計	
牛窓中	23,572	14,281	4,715	185		4,900		1,626		1,626	
邑久中	41,621	25,841	5,487	224		5,711		2,052		2,052	
長船中	43,385	18,400	3,673	600		4,273		1,915		1,915	
計	108,578	58,522	13,875	1,009		14,884		5,593		5,593	

幼稚園

幼稚園名	校地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)				備考
	全校地面積	左のうち運動場面積	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	木造	合計	
牛窓東幼	1,358	852	655		0	655	
牛窓西幼	883	503	458		15	473	休園中 (H26.4.1~)
邑久幼	4,558	1,796	1,104	5		1,109	
美和幼	2,360	1,500		459		459	休園中 (H31.4.1~)
国府幼	3,771	1,456		772		772	
行幸幼	3,616	2,150	1,273			1,273	
計	16,546	8,257	3,490	1,236	15	4,741	

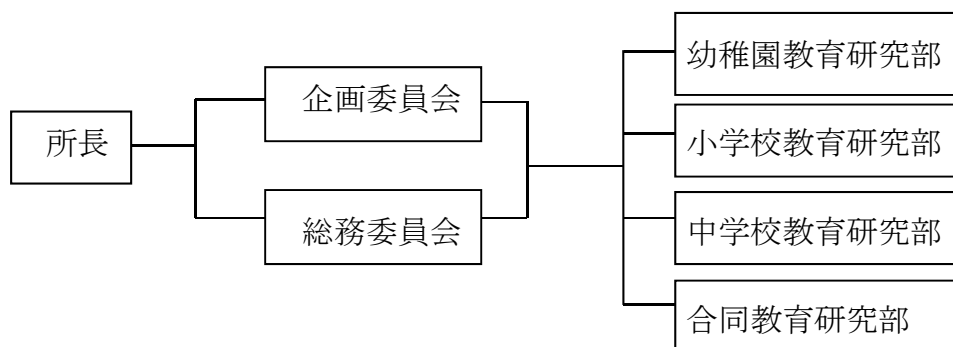
学校給食調理場

調理場名	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)				備考
		鉄筋コンクリート造	鉄骨造	木造	合計	
牛窓学校給食調理場	885		721		721	H7.2建築
邑久学校給食調理場	3,332	1,229			1,229	H13.12建築 R5.3増改築中
長船学校給食調理場	2,230	1,358	12		1,370	H16.3建築
計	6,447	2,587	733	0	3,320	

(令和5年5月1日現在)



2 瀬戸内市教育研修所組織



3 研究指定等学校実施一覧

NO	学校名	事業主体	事業名	指定期間	備考
1	牛窓中学校区 4小中学校	市	学力向上プロジェクトチーム	H21～	学力向上 小中連携
2	邑久中学校区 4小中学校	市	学力向上プロジェクトチーム	H21～	学力向上 小中連携
3	長船中学校区 4小中学校	市	学力向上プロジェクトチーム	H21～	学力向上 小中連携
4	邑久小学校 国府小学校 行幸小学校 今城小学校	県・市	不登校対策実践研究事業	H27～ H28～ H29～ H31(R1) ～	不登校対応
5	国府小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H23～	地域連携
6	邑久中学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H23～	地域連携
7	牛窓北小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H24～	地域連携
8	邑久小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H24～	地域連携
9	長船中学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H24～	地域連携
10	今城小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H25～	地域連携
11	美和小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H25～	地域連携
12	牛窓東小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H26～	地域連携
13	裳掛小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H26～	地域連携
14	牛窓西小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H27～	地域連携
15	行幸小学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H27～	地域連携
16	牛窓中学校	国・県・市	地域学校協働本部事業	H29～	地域連携
17	行幸小学校 今城小学校 牛窓東小学校 長船中学校 牛窓東幼稚園	市	瀬戸内市次世代型教育実践研究事業	R 4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育の充実 ・ 教育の情報化の推進 ・ 幼小連携の推進 ・ 長欠・不登校対応 ・ 幼小連携の推進

NO	学校名	事業主体	事業名	指定期間	備考
18	美和小学校	市	学校運営協議会実践研究	R 3～	学校と地域の連携・協働
19	邑久小学校 美和小学校 行幸小学校 長船中学校	県・市	学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業	R 3～	教育の情報化の推進
20	牛窓東小学校 牛窓西小学校 牛窓北小学校 今城小学校 裳掛小学校 国府小学校 牛窓中学校 邑久中学校	県・市	学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書実証事業	R 4～	教育の情報化の推進
21	邑久小学校 邑久中学校	県・市	不登校対策別室指導実践研究事業	R 2～	不登校対応
22	邑久中学校 邑久小学校 今城小学校 裳掛小学校	県・市	小中学校における特別支援教育推進リーダー養成事業	R 3～	特別支援教育の充実
23	牛窓中学校 牛窓東小学校 牛窓西小学校 牛窓北小学校 長船中学校 美和小学校 国府小学校 行幸小学校	県・市	小中学校における特別支援教育推進リーダー養成事業	R 4	特別支援教育の充実

4 教育関係委員及び団体

(1) 学校教育関係委員

職 名	委員数 (人)	任期 (年)	備 考
学校給食調理場運営委員会委員	20	1	
奨学生選考委員会委員	6	2	
教育支援委員会委員	15	1	
いじめ問題対策専門委員	7	1	
いじめ問題対策連絡協議会委員	9	1	

(2) 社会教育関係委員

職 名	委員数 (人)	任期 (年)	備 考
社会教育委員	9	2	
社会教育指導員	5	1	社会教育課1、中央公民館1、牛窓町公民館1、長船町公民館1
スポーツ推進委員	19	2	
スポーツ推進審議会委員	6	2	
公民館運営審議会委員	10	2	
図書館協議会委員	10	2	
教育支援活動運営委員会委員	12	1	
地域学校協働活動推進員	21	1	
文化財保護審議会委員	7	2	※市長部局（文化観光課）に移管（R2～）
備前長船刀剣博物館協議会委員	8	2	※市長部局（文化観光課）に移管（R2～）
美術館協議会委員	5	2	※市長部局（文化観光課）に移管（R2～）

(3) 社会教育関係団体

団体名	構成	構成人数 (人)
FOS少年団連盟	4単位団	54(リーダー含む)
婦人協議会	1団体	68
P T A連合会	1団体(16校園)	2,895
文化協会	16専門部 78団体	654
スポーツ少年団	10専門部 17団	503(指導者含む)
体育協会	16専門部	47(正会員数)
B&G瀬戸内市海洋クラブ	1団体	29(指導員含む)

(令和5年4月1日現在)

5 社会教育施設

施設名	所在地	構造	延床面積 (㎡)	備考
牛窓町公民館	瀬戸内市牛窓町牛窓4910-1	鉄筋コンクリート 3階建	1,751	平成19年3月
牛窓町公民館牛窓分館	瀬戸内市牛窓町牛窓3056	鉄筋コンクリート 2階建	336	平成16年11月
牛窓町公民館鹿忍分館	瀬戸内市牛窓町鹿忍921	鉄筋コンクリート 2階建	326	平成16年11月
〃 ふれあい棟	〃	木造平屋建	151	平成27年
牛窓町公民館長浜分館	瀬戸内市牛窓町長浜3490-1	鉄筋コンクリート 2階建	554	平成16年11月
中央公民館	瀬戸内市邑久町尾張465-1	鉄筋コンクリート 5階建	3,386	昭和58年3月31日
瀬戸内市民図書館	瀬戸内市邑久町尾張465-1	鉄筋コンクリート 2階建	2,399	平成28年6月1日新築 (平成22年図書館開設)
瀬戸内市長船図書館	瀬戸内市長船町土師1175-1	鉄筋コンクリート 2階建	136	昭和47年
瀬戸内市牛窓図書館	瀬戸内市牛窓町牛窓4911	鉄筋コンクリート 4階建	422	平成28年6月
視聴覚ライブラリー	瀬戸内市邑久町尾張465-1	鉄筋コンクリート 平屋建	321	平成16年11月
福田地域コミュニティセンター	瀬戸内市邑久町福中549	木造平屋建	180	昭和47年
今城地域コミュニティセンター	瀬戸内市邑久町福山487-4	鉄筋コンクリート 平屋建	299	昭和60年
長船町公民館	瀬戸内市長船町土師1175-1	鉄筋コンクリート 2階建	1,849	昭和47年
長船町公民館美和分館	瀬戸内市長船町飯井190-1	木造平屋建	392	昭和61年

(令和5年4月1日現在)

6 スポーツ施設

施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	備考
牛窓グラウンド	瀬戸内市牛窓町牛窓1099-343	10,000	昭和53年
牛窓体育館	瀬戸内市牛窓町牛窓6444	1,260	昭和51年 使用停止中
邑久B&G海洋センター艇庫	瀬戸内市牛窓町牛窓5414-6	55	平成21年
邑久スポーツ公園	瀬戸内市邑久町下山田1711-3	55,880	平成2年
邑久B&G海洋センター	瀬戸内市邑久町下山田1711-3	3,578	平成5年
邑久自然教育の森キャンプ場	瀬戸内市邑久町豊原2939-38	23,991	平成2年
邑久浄化センター生涯スポーツ広場	瀬戸内市邑久町豊原604-1	4,900	平成29年
玉津体育館	瀬戸内市邑久町尻海2970	436	平成25年
長船スポーツ公園	瀬戸内市長船町土師2195	21,477	昭和61年
長船B&G海洋センター	瀬戸内市長船町福里833-1	5,624	昭和63年

(令和5年4月1日現在)

※体育館については床面積(㎡)